

|| バリュエーションレポート ||

ランディックス

2981 東証グロース市場

企業情報はこちら >>>

企業調査レポートはこちら>>>

2026年6月26日(金)

執筆: アナリスト

山本泰三

FISCO Ltd. Analyst Taizo YAMAMOTO



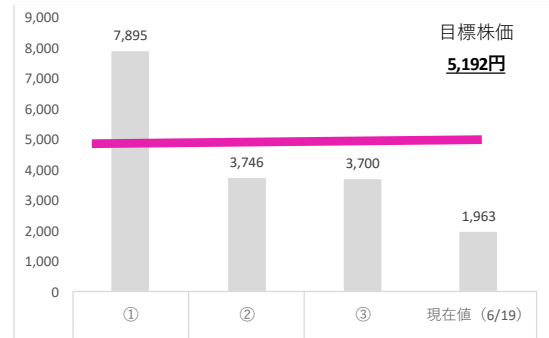
FISCO Ltd.

<https://www.fisco.co.jp>

レーティング : Buy 目標株価 5,192 円で 165%の上値余地

東京城南エリア富裕層向け不動産企業。2029年3月期までの純利益 CAGR (27年3月期のフィスコ予想と比較) を+17%と予想、同期の経常利益予想を約 44 億円から 45 億円へ上方修正し、今後 1 年程度の目標株価も 4,963 円から 5,192 円へ引き上げた。

	2027年3月期	2028年3月期	2029年3月期
PER (倍)	5.31	4.41	3.73
PBR (倍)	0.96	0.81	0.68
ROE	19.5%	19.9%	19.9%
売上高成長率	21.1%	22.2%	20.0%
経常利益率	11.1%	10.9%	10.8%
経常利益 (億円)			
会社予想	29.0	35.0	-
フィスコ予想	31.6	38.1	45.0
コンセンサス	-	-	-
純資産 (億円)	116.3	137.7	162.9



※特に断りがなければ数値はフィスコ予想。

※ 株価：①2029年3月期のPER15倍、②2029年3月期までの成長率によるPEG1倍、③類似企業の今期予想平均PER。

業績概況/中期経営計画の進捗状況

自社メディア集客増加+インサイドセールスが機能的に稼働、「富裕層×東京城南エリア」での底堅い不動産購入ニーズが確認できている。前期は2027年3月期を見据えた利益率の高い在庫も積み増し、高成長を見込む中期経営計画に向けて順調。

概要

直近決算

前期は売上高こそ想定をやや下回るものの、利益率を確保できたことによる2027年3月期への先送りであり、営業利益は期中2度の上方修正数値を上回る着地となった。

中計

2028年3月期を最終年度とする中期経営計画は、売上高で35,000百万円、経常利益率10%、ROE15%以上が目標として掲げられている。“ストック転換”+“富裕層データDX”で安定的な年20%成長を遂げ、過去5年の成長実績スピードを継続、PER15倍の達成を目指している。

当社アナリストのコメント

利払いで金利高の影響は出るが、吸収可能な範囲内。インフレ対抗資産として不動産は注目される状況であり、会社側事前予想からの上振れ傾向は継続する想定、2027年3月期以降の数値を見直した。2025年6月には中期経営計画の数値と「在庫&景気変動リスクが大きい”フロー型不動産業者”認識からの脱却」という立ち位置が明確にされ、納得感のある内容を示していたが、その達成に向けて順調な進捗。事業ストック化、高ROE、財務健全性を考慮すれば、PER15倍にも違和感はない。

投資のポイント

強み/競争力の源泉

東京城南エリアへの習熟と顧客基盤。効率の良い集客から成約へと繋げる、顧客データと仕入れデータを適切にマッチングする仕組み。

株価のアップサイド要因/変化の兆し

中計達成が視野に入れば、目標株価は7,000円を上回ることになる。不動産の平均今期予想PER、同程度の自己資本比率やROE企業等と比較しても割安である。

株主還元

200株保有で配当と株主優待の合計利回りは5%超。また、来期以降も累進配当方針が示されており、2.8%の配当利回りは優待抜きで5%近くまで上昇する可能性がある。

Buy : 目標株価の設定時において、目標株価が現在値より10%以上である。
 Neutral : 目標株価の設定時において、目標株価が現在値より-10%から+10%の範囲内。
 Sell : 目標株価の設定時において、目標株価が現在値より-10%以下である。
 Suspended : 目標株価を停止。
 ※投資判断および目標株価は概ね1年後の想定。

ディスクレーム(免責事項)

株式会社フィスコ(以下「フィスコ」という)は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。本レポートは、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行為および行動を勧誘するものではありません。

本レポートはフィスコが信頼できると判断した情報をもとにフィスコが作成・表示したのですが、フィスコは本レポートの内容および当該情報の正確性、完全性、的確性、信頼性等について、いかなる保証をするものではありません。

本レポートは、対象となる企業の依頼に基づき、企業への電話取材等を通じて当該企業より情報提供を受け、企業から報酬を受け取って作成されています。本レポートに含まれる仮説や結論その他全ての内容はフィスコの分析によるものです。

本レポートに掲載されている発行体の有価証券、通貨、商品、有価証券その他の金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。本レポートは将来のいかなる結果をお約束するものでもありません。お客様が本レポートおよび本レポートに記載の情報をいかなる目的で使用する場合においても、お客様の判断と責任において使用するものであり、使用の結果として、お客様になんらかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかんを問わず、いかなる責任も負いません。

また、本レポートに掲載されている発行体と当社(IR コンサル部)は現在または将来において、(アナリストレポートの作成や動画配信、IR コンサルティングサービスなどの)有償の取引を行っている/行う場合がございます。

本レポートに記載された内容は、本レポート作成時点におけるものであり、予告なく変更される場合があります。フィスコは本レポートを更新する義務を負いません。本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、フィスコに無断で本レポートおよびその複製物を修正・加工、複製、送信、配布等することは堅く禁じられています。

フィスコおよび関連会社ならびにそれらの取締役、役員、従業員は、本レポートに掲載されている金融商品または発行体の証券について、売買等の取引、保有を行っているまたは行う場合があります。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

■お問い合わせ■

〒107-0062 東京都港区南青山 5-13-3

株式会社フィスコ

電話 : 03-5774-2443 (IR コンサルティング事業本部)

メールアドレス : support@fisco.co.jp